

# ≡ プレスリリース ≡

## 新サービス

報道関係者各位

2020年3月26日  
株式会社スクウェイブ

変わりゆく労働環境に対応するための  
**情報セキュリティ・リスクアセスメントの提供を開始！**  
～無料自動簡易診断実施中～

株式会社スクウェイブ(所在地:東京都港区、代表取締役:黒須豊、以下スクウェイブ)は、3月26日に、下記サービスの提供を開始します。

### 情報セキュリティ・リスクアセスメント (Risk Assessment on Information Security)

[www.k2wave.com/counseling/rais.html](http://www.k2wave.com/counseling/rais.html)

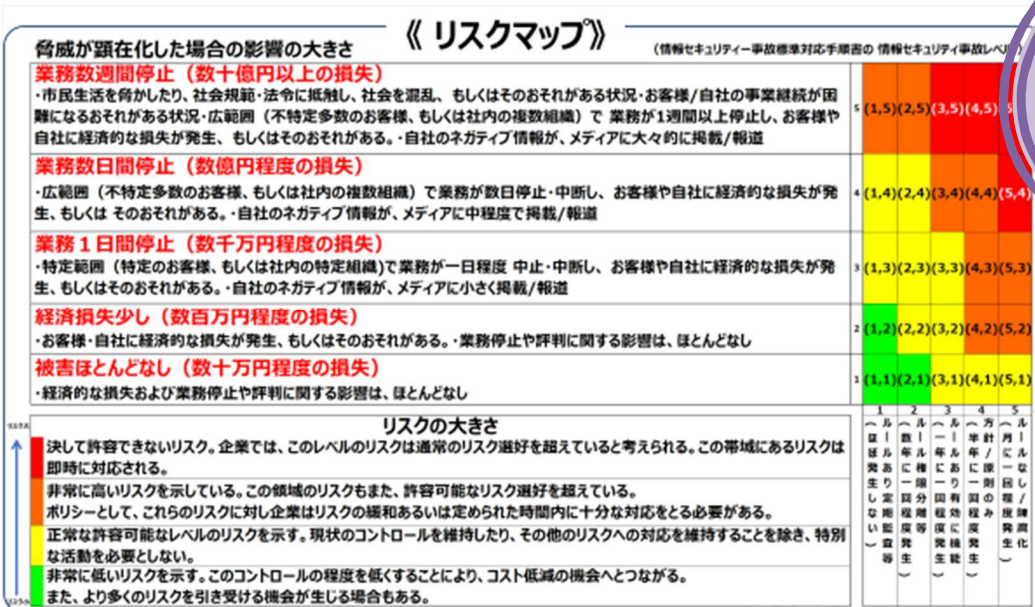
**無料自動簡易診断:** <https://risk-assessment.wixsite.com/mysite/blank>

働き方改革を行うに当たり、テレワークやWeb会議の導入を進める中において、情報セキュリティに関する適切なリスクアセスメントを実施していますか？

多くの組織が働き方改革など、従来と異なる環境の変化に直面しています。そして昨今では新型コロナウイルス(COVID19)の感染拡大及に伴いテレワークの需要が急速に高まる中、早急の導入を検討する企業も増えていることでしょう。

環境が変わることで情報漏洩のリスクが高まることは言うまでもなく、結果的に業務上の生産性を損なう等、業務リスクの上昇を伴うリスクも少なくありません。しかし効果的な対策を講じられている企業は少ないのが実情です。

そこで、包括的なリスクアセスメントが求められています。スクウェイブの提供する**情報セキュリティ・リスクアセスメント(以下、RAIS)**の結果を踏まえて、既存の対策済みリスクと新たに発現するリスクにフォーカスを当てることで、効率的なリスク・マネジメントを実現することができます。



ユースケースに応じた  
チェック項目に回答し、  
どのようなリスクと危険度であるかを  
可視化！



■ 主な特徴とサービス導入のメリット

貴社の状況に即したユースケースを網羅的に検証することで、潜在的なリスクを含めて可視化することができます。リスクマップによって、リスク対策の優先順位付けが可能になり、効率的なリスク・マネジメントが実現します。

リスクマップ自体が社内における共通言語の役割を果たすため、経営層から現場に至るまで、効率的に社内のリスク対策を検討することができます。

## 《 ユースケース洗い出し 》



まずは簡単な診断でどのようなリスクがあるかを可視化してみましょう。

**無料自動簡易診断:** <https://risk-assessment.wixsite.com/mysite/blank>



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社スクウェイブ 社長室  
E-mail: reception@k2wave.com

※記載の会社名、製品名は、それぞれ会社の商標または登録商標です。

※本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

以上